



サバイバル教室担当 中川氏挨拶

10月16日(日)13:00より大野東市民センター2階調理室において「令和4年度第3回子どもサバイバル教室」が開催されました。今回のテーマは「昆虫食に挑戦!」でした。

今回は未就学児3名、小学生12名、保護者7名、前回のサバイバル教室でもお世話になりました田中先生、納城先生、役員ほか4名、計28名の参加となりました。

東京から昆虫料理研究家の内山昭一先生をお招きして、昆虫食についての講演のあと早



全メニュー揃いました

速調理実習となりました。今回の調理実習メニューは以下の通りです。

①蜂の子しゃぶしゃぶ ②コオロギ、セミの唐揚げ ③コオロギのバター炒め ④イナゴのトルティーヤ巻き ⑤マゴットとカイコさなぎのカナッペ ⑥サクラケムシ糞のお茶
まずは、蜂の巣に入った蜂の子を取り出す下準備からです。参加者たちは戸惑いながらも慎重に、上手に蜂の子を取り出していました。

発行：大野第一区 区長 編集：総務部会
発行日：令和4年12月1日 通巻67号

次にテーブルごとの班に分かれて、それぞれ一品から二品ずつ調理を行いました。⑤のマゴットはハエの幼虫です。要は「ウジ虫」です。しかし、このウジ虫君たちは、豆腐のおからを餌にしているようで、衛生上の問題はないとのこと。今回の調理ではコオロギの唐揚げ、バター炒めが参加者の皆さんからおいしいと好評でした。今回使用したコオロギは、実



コオロギ・セミの唐揚げ

は廿日市市産で、「玖島分かれ」を右に永原へ(株)ACORN 徳の風プロジェクトという会社で食用コオロギの養殖を行っています。今回はこちらのコオロギを使用しました。この会社の前田さんによりますと、コオロギはアーモンドを与えて育て、糞などを取り除く下処理をして頂きました。機会がありましたら今度は、こちらの会社なども見学に行きたいと思えます。皆さんおいしく昆虫料理を食べることができ、「新しい世界」が開けた方も大勢いらしたようです。

どの班も調理・試食終了



令和4年度「秋の一斉清掃」

10月9日（日）8時から9時までの1時間で各担当地域の公園・集会所周辺・広場・道路などの清掃を実施しました。

また、コロナ禍の関係で2部制にしていた時間帯を今回から従来の1部制に戻し、早朝からタイトル通り一斉に清掃しました。

一斉清掃前の刈込 青葉台4号公園



この度は、雑草の伸びが目立つ公園等を草刈隊及び一部有志にて、一斉清掃の前に刈込をしておきました。一斉清掃活動に参加の皆様、有難う御座いました。



青葉台4号公園



宮島口児童公園



柿の浦2号公園



福面3丁目東側沿道



秋の例大祭

福面集会所横



幟立て

延命寺北側

今年も大頭神社「秋の例大祭」が10月22日（土）、23日（日）に開催されました。それに合わせ地域有志により、15日（土）一区内4か所に幟立てし、幟おろしは24日（月）に行ないました。幟の支柱は、木材か竹なので経年劣化は止むを得ず、いずれアルミの支柱となる予定です。そうなれば軽くて扱いやすくなり、高齢者には楽になります。



大歳神社前



延命寺上側沿道



赤崎児童公園



ジャバラ式からドアタイプに

柿の浦集会所 トイレ改修工事



右側が洋式に

柿の浦集会所のトイレが改修されました。老朽化だけでなく、老若男女に通じるライフスタイルの変化への対応を図り、バリアフリーでの使いやすさに加え、清潔感や掃除のし易さ等が向上しました。

改修は、男子トイレ、女子トイレ、障害者用トイレを対象に、10月3日(月)から10月12日(水)の10日間にわたり改修工事が行われました。具体的には、男子トイレは和式2基から洋式1基と和式1基に、女子トイレは、洋式1基と和式2基から洋式2基と和式1基へと洋式の増設となり、また、障害者用トイレのドアは、車いす対応用に取換えられました。



防犯灯の設置

かねてより要望があった2か所の防犯灯の内1か所の設置が10月19日に行なわれました。場所は宮島口3丁目で、市道赤崎14号線の赤崎第4踏切から柿の浦第4踏切までの供用開始に伴い、駐車場から住宅街の入口にあたる箇所に防犯灯が必要となりました。この新設に合わせて、昼間も点きっ放しのままだった別の防犯灯も、同時に修理しました。

残るもう1カ所は、宮島口上1丁目の延命寺墓苑付近での新設です。しかし、現在設置予定の電柱には、防犯灯に用いる電線の設置は難しいと、中国電力からの回答があり、今後も新設に向けて協議していく予定です。



ソフトバレーボール交流会



区民を対象にしたソフトバレーボール交流会は、コロナ禍のため中止しましたが、体推のみでの交流会を10月23日(日)大野東中学校体育館で行いました。



9:00に集合、コート設営、9:30開会。試合は、9:40にスタートさせ、11:00終了の予定

が30分程延長となる白熱した決勝戦となるなど、皆さんに喜んで頂けた様でした。コロナ禍で声に出しての声援は出来ない中での運営に、特にソフトバレーボール部長の西岡さんには参加賞の値合、チーム編成等ご苦勞様でした。参加6チーム、30人で2コートを使用し、1グループ3チームによるリーグ戦とし、優勝決定と3、4位を決定する形式で行いました。

体推下村

秋の花樽植替 (花ひろば祭り)

快晴の11月6日(日)にバス通りの花樽の植え替えをしました。

コロナ禍で出来なかったミキサーを使った土づくりに満足感を覚えます。これでビオラ、チューリップが一層美しく咲いてくれることでしょう。昨今、バス通りの通行量も多くなりタンク車の水やりも考えることが多くなりました。今後は沿道の皆さんのご協力を頂きながら街路樹花壇を増やす方向で活動したいと考えています。

当日、応援下さいました子供会、役員、元役員、花ひろばの皆さんに感謝。花ひろば田坂



秋の公園花づくり



宮島口児童公園

10月29日(日)に地域の皆様にご協力頂き各公園の花壇に彩を添える事が出来ました。お散歩された時には、公園の花壇に目を落として彩を楽しんで頂けると有難いです。より良い大野第一区になるよう、今後とも宜しくお願いします。



福面集会所横の公園

防災会だより



防災部会長開会の挨拶

コロナの感染拡大により2年間中止をしていた**福面地域防災訓練**を規模縮小して11月12日(土)に行いました。参加対象は組長と福面地域防災会会員です。訓練は、①避難訓練 ②体験訓練 ③出前講座の3本建で行いました。

避難は予め設定した3つの避難ルートに沿って、参加者が合流。チームとして助け合いながら東市民センターに向かいます。9時半から



非常食作り



防災倉庫の備品説明

避難開始です。防災会会員がトランシーバーを携帯し、本部と連絡を取りながらの避難です。ここでハプニング発生。福面3丁目はテレビ塔があるためか距離が遠すぎたのかトランシーバーが効かず結局携帯に頼ってしまいました。ハプニングはありましたが、無事3チーム避難完了。避難時間は30分を予定していましたが、大野第一区の方は皆さん元気です。最初のチームは10分足らずで到着しました。受付を済ませ、次の体験訓練は ①非常食作り ②救護救出訓練 ③初期消火訓練です。**非常食作り**は、給食給水班の指導を受けながら日赤から頂いたハイゼックス(非常食包装袋)に米と水を入れての非常食作成です。ここでは今年防災補助金を活用して購入した移動式かまどの、初のお披露目となりました。**救護救出訓練**は、防災倉庫資機材の使用方を消防団の方に教えて頂きました。防災倉庫の中を初めて見る方も多く、そこには色々な機材が入っています。柿の浦倉庫ほどの種類はありませんが、大野第一区には7つの防災倉庫があり、資機材は充実してきています。**初期消火訓練**は、水消火器を使っての的当てです。初めて消火器を使われる方も多く、戸惑われた方もおられましたが皆さん上手でしたよ。出前講座として、大野支所地域づくりグループの三浦様と廿日市警察署警備課の大久保様に講演をして頂きました。三浦様、大久保様有難うございました。最後にアンケートを書いて頂きましたが、ほとんどの方に「今回の防災訓練は充実していた」の項への○を頂きました。来年度の防災訓練は宮島口上地域です。



初期消火訓練